

## 私たち基金のパートナーの一つ

### 「仮放免高校生奨学金プロジェクト」を紹介します。

#### ◆仮放免高校生とは

2023年の入管法審議に際して、政府は在留資格がなく、親とともに強制送還の対象となっている未成年の子どもが約200人いることを明らかにした。その多くは、入管施設への収容を一時的に解かれていたことを意味する「仮放免」の状態にあると考えられる。年齢別の人数は分からないが、高校に在籍している子どももおり、私たちは、かれらを「仮放免高校生」と呼んでいる。日本における滞在期間はさまざまで、日本生まれや幼少期に来日した者もいれば、10代で出身国から逃れてきた子どももいる。

仮放免家庭で生きる子どもたちは、親が働くことを禁止されているため、極度の貧困状態を生きている。それでも、義務教育期間中は就学援助を受けられるが、高校進学後は、高校無償化（就学支援金）の対象から外され、学費が必要となる。

すなわち、文科省が都道府県事務担当者に向けて発行している「高等学校就学支援金事務処理要領」は、わざわざ「不法滞在者」の項を設け、「就学支援金は、社会全体の負担である国費で生徒の学びを支える制度であるため、不法滞在者は就学支援金の支給の対象とならない。なお、仮放免措置が行なわれている場合であっても、あくまで仮放免措置は出国

までの間の臨時的な措置であり、その者が依然として不法滞在者であることに変わりはない」と記しているからである。

この無償化からの排除は、子どもたちの進路や日常生活に大きな影響を与えている。高校進学を諦めたり、中退を余儀なくされる子どもたちがいる。また学校に通っても、交通費が払えないため、往復3時間を自転車通学する高校生や、制服、体操着等が買えない、修学旅行費を払えないというケースも珍しくない。

同時に、仮放免高校生は自らの存在を否定される経験もしがちである。仮放免許可の更新のたびに、入管から「いつ帰るのか」「あなたは日本にいてはいけない」と言われ続ける。また、周囲との関係性も難しい面がある。子どもたちは、仮放免であることを教員や友達に話せていないことも珍しくない。「言っても理解してもらえないだろう」「説明が難しい」というのがその理由だ。

一方、本プロジェクトを開始するとき、仮放免高校生の担任という方からの問い合わせもあった。

#### ◆仮放免高校生奨学金プロジェクト

こうした仮放免高校生がおかれている状況を踏まえて、「反貧困ネットワーク」と「移住者と連帯する

全国ネットワーク貧困対策PT」では、仮放免高校生を対象にした給付型の奨学金を創設し、2023年1月から運営を始めた。奨学金は、無償化から排除された高校生の学費を支援するとともに、入管やインターネット上、あるいは周囲の人びとから「はやく国に帰れ」「日本にいてはいけない」と言われ続けるかれらに、応援する市民がいることを伝えたいという思いも込めている。

前年の12月に記者会見を行ない、募集を開始したところ21人の応募があった。その後、卒業したり、新たに加わったケースがあり、2024年1月現在、27人の高校生を支援している。

対象の高校生には、公立高校の学費に相当する月1万円を給付する。奨学金は寄付を資金源としているが、2023年度は、セーブ・ザ・チルドレンの助成などを受け、制服や食料・日用品の支援なども行なった。

このプロジェクトのもう一つの特徴は、大学生・院生がチューターとして、高校生の生活や進路につ

いて相談に乗る役割を担っている点である。同時に、かれらもまた、高校生の話を聞いてさまざまな気づきがあるようである。さらに元仮放免高校生で、現在は在留資格を取得した大学生らもアドバイザーとして関与している。

2023年の改定入管法成立に伴い、法務大臣が指示した在留特別許可の緩和によって、対象の高校生のなかにも在留資格が認められたケースが出ている。しかし、そこで提示された基準には該当しないと想定される高校生もいる。本プロジェクトは、仮放免高校生という存在がいる限り、かれらを見捨てないというメッセージを込めて運営していきたい。

●高谷 幸（移住者と連帯する全国ネットワーク／貧困対策PT）

\*本稿は今春発行された外国人権法連絡会『外国人・民族的マイノリティ人権白書 2024年』に掲載された原稿を転載しました。【編集部】

## 「アーメン」がつなく、難民基金の真面目で 楽しい祝福のひととき ～全国各地からアーメンアクションの報告～ 献金に込められた想い

難民・移民なかまのいのちの緊急基金がスタートして10カ月が経ちました。立ち上げ当初は、1年間で1000万円もの献金が集まるのだろうか、必要な難民・移民の方々に支援金を届けることができるのだろうか、正直なところ基金運営チームの中でも半信半疑な思いもありました。けれど、祈りつつやってみようと動き出し、外キ協につながる各地外キ連や各教派団体、各教会・キリスト者個人に呼びかけたところ、これまでに延べ117教会・団体と217人の個人の方から、一滴一滴と献金が集められ、支援を必要とされている方々のもとに届けることができました。

個人で献金してくださる方、教会で呼びかけてくださる方、家族やお友達や繋がりのある方に個別に話して献金をお願いしてくださる方、「アーメン」と麺食するたびに献金を貯めて送ってくださる方など、関わり方は十人十色。一人ひとりの想いと祈りと行動がつながり、難民・移民のなかまたちのた

めにと、真面目に楽しく関わる祝福のひとときが続けられています。

今回は、献金を送ってくださる方々の想いと祈りを献金報告の際のメールから抜粋し、献金に込められた想いを分かち合いたいと思います。また、全国各地でじわじわと続いているアーメンアクションの様子の一部を紹介します。

### ◆献金者からのメールから（一部抜粋）

○外キ協のお働きに感謝いたします。日本にたどり着いた難民の方々が、非人道的な日本のシステムで苦しんでいる現実を何とかしたいと思っています。1人3万円のサポートで、できることはわずかとありますが、〇よりはよいでしょう。有効に用いられることを願います。

○神様から与えられた一部を、難民・移民の仲間たちへ捧げられる恵みを感謝いたします。

○寄付金は1万円とプラスあと少しですが、難民の人のために使ってください。

- 青年会でうどんを作りました。売り上げを全額献金いたします。どうぞよろしくお願い致します。
- 本日、緊急基金に振り込みました。早く難民移民の方が安心して暮らせる日本になってほしいです。ますます道が遠くなって恥ずかしいです。
- 目標額が達成されますように。(教会宛に届いたハガキで基金のことを知りました。お知らせくださりありがとうございます。)
- 緊急基金に送金いたしました。アーメンプロジェクトも楽しみながらやっています。皆さんのお働きが祝されますように。
- なかまのいのちの緊急基金を覚えてクリスマス献金から送金いたしました。
- よき働きを感謝し、難民の皆さんのためになることをお祈り申し上げます。

- 引き続きお祈り、おささげし、周りの方々にお伝えしていきたいと考えています。
- 新潟ヘルプの会の県外会員です。一昨日届いたヘルプニュースで知りました。
- このたび、私どもの教会で「クリスマス・コンサート」をチャリティー形式で行ない、「なかまのいのちの緊急基金」のため、受付にて募金箱を設置いたしました。集まった募金を先日、送金させていただきました。
- 本日、送金しました。共に生きるために祈ります。
- 必要からすれば少ない額ですが、「忘れていない」との気持ちがわずかでも届きますように。
- 教会で基金への献金を訴えたいと思います。外キ協と働きと難民基金のプロジェクトが豊かに用いられますことお祈りいたします。

◆#アーメンアクション: SNS の投稿から.....

3月3日(日)の愛餐会(もちよりランチ)は「ラーメン愛餐会」をやりました。めいめいが自分の好きなミソラーメンを持ち寄って、ごた混ぜにして新しい味を作ります。この日のラーメンは「アーメンアクション」に賛同して、参加者によって、日本の入管によって苦しめられている難民移民の方々の生活困窮を支援するための募金が行なわれました。



●構成=森小百合(基金チーム)

◆今月から、第三期(最後の)支援を始めます。

◆難民・移民キリスト者フォーラム 2024 (対面とオンライン)

- ◇日時: 6月7日(金) 午後6時30分~8時30分
- ◇会場: 大阪・KCC から全国の仲間につなぎます
- ◇主催: 外キ協/マイノリティ宣教センター/関西外キ連/関西代表者会議
- ◇申込: <https://forms.gle/ZqvC9fPfCuU4GsT9A>

- 基調報告①「いま国会では」: 佐藤信行さん(外キ協事務局)
- ②「難民申請者・仮放免者の今後と私たちは」: 山岸素子さん(J-CaRM)
- 支援団体の報告と、難民申請者・仮放免者の証言
- ①シナピス: ビスカルド篤子さんと難民申請者・仮放免者の話
- ②アトゥトゥミヤンマー: マキンサンサンさんの話と動画
- ③難民・移民緊急基金に参加して: 河内理恵さん・田村義明さん
- 全体討論「6月10日改悪入管難民法の実施 私たちはこれから・・・」

◆ここのか祈禱会

- ◇日 時: 6月9日(日) 午後7時30分~8時
- ◇日 時: 7月9日(火) 午後7時30分~8時

◇ZOOM リンクはこちら ミーティング ID: 815 7644 8847  
パスコード: 798850

◆献金は7月末までにお送りください。

⇒ゆうちょ振替: 00190-4-119379 口座名: 外キ協



## 難民・移民なかまのいのちの緊急基金 収支中間報告 (2023年8月6日～2024年4月30日)

| ＜収入の部＞ |           |          | ＜支出の部＞   |           |              |
|--------|-----------|----------|----------|-----------|--------------|
| 項目     | 金額        | 備考       | 項目       | 金額        | 備考           |
| 献金     | 8,999,434 | 教会・団体・個人 | 第一期支援金   | 4,890,000 | @30,000×163人 |
|        |           |          | 第二期支援金   | 3,180,000 | @30,000×106人 |
|        |           |          | 通信費      | 38,495    | 送料、振込手数料ほか   |
|        |           |          | 事務費      | 115,107   | チラシ印刷代ほか     |
|        |           |          | 人件費      | 278,750   | 8月～2024年3月   |
|        |           |          | 2・18集会経費 | 27,530    | 謝礼、会場費ほか     |
| 合計     | 8,999,434 |          | 合計       | 8,529,882 |              |

収支残高: 469,552 円

### 「難民いのちの緊急基金」に献金を送ってくださった教会・個人

(2023年8月6日～2024年4月30日)

外キ協/幼きイエス会(ニコラ・バレ)/横浜桐畑教会/日独コースミッション 2023/イエス会 社会司牧センター/浦安教会/日本キリスト教協議会女性委員会/日本基督教団九州教区北九州地区ヤスクニ人権委員会/日本キリスト教団興崎ときわ教会/日本自由メソヂスト教団/日本聖公会東京教区人権委員会/キリスト者平和ネット/日本基督教団四街道教会/新発寒教会/カトリック大分教区カリタス/日本聖公会神田キリスト教会/三次教会/日本キリスト教婦人矯風会新潟/日本カトリック難民移住移動者委員会/宮古聖ヤコブ教会/日本福音ルーテル函館教会/日本キリスト教会北海道中区ヤスクニ・社会問題委員会/蒔田教会/日本基督教改革派名古屋教会/日本キリスト教会夕張伝道所/日本バプテスト連盟大宮バプテスト教会/さよなら玄海原発の会・久留米/ヒロシマとメノナイトのともに集い合うセミナー/KMJ チャリティー/北海道外キ連/NCC 人権委員会参加者/日本聖公会仙台基督教会/日本福音ルーテルむさしの教会チャリティーコンサート/日本バプテスト同盟野並キリスト教会/日本バプテスト連盟大分キリスト教会/日本バプテスト同盟寝屋川キリスト教会/日本福音ルーテル八王子教会/恵の丘長崎原爆ホーム/日本福音ルーテル宇部教会/日本キリスト教団月寒教会/日本福音ルーテル藤が丘教会/日本キリスト教会多摩地域教会/カトリック・カルメル修道会/日本バプテスト連盟日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会/日本聖公会東京教区聖マルコ教会/日本キリスト教会柏木教会/福岡女学院中学校/日ノ本学園高等学校/カナダ合同教会(UCC)/日本基督教団豊中教会/日本バプテスト連盟日本バプテスト大阪教会/日本バプテスト同盟関東学院教会/日本聖公会鹿児島復活教会/日本友会東京月会有志/日本キリスト教団下落合教会/下落合みどり幼稚園/日本福音ルーテル帯広教会/日本バプテスト同盟金沢文庫キリスト教会 CS/日本基督教団旭川豊岡教会/日本バプテスト連盟神戸バプテスト教会/日本バプテスト同盟駒込平和教会/日本バプテスト同盟瀬戸田バプテスト教会/日本基督教団横浜上原教会/日本バプテスト同盟高槻バプテスト教会/西南学院中学校高等学校後援会母の会/日本バプテスト同盟深川教会/日本基督教団市川三本松教会/日本バプテスト連盟日本バプテスト静岡キリスト教会/日本基督教団播磨赤穂教会/日本基督教団千葉教会/日本基督教団新潟教会/日本基督教団倉敷教会/日本基督教団廿日市教会/日本基督教団宇和島中町教会/日本バプテスト連盟八王子めじろ台バプテスト教会/西南学院中学校・高等学校/日本バプテスト同盟日本バプテスト厚木教会/外キ協全国協議会参加者有志/日本バプテスト連盟大分キリスト教会/日本基督教団阿倍野教会/日本バプテスト連盟徳島キリスト教会/学習会/アーメンアクション/日本基督教団原宿教会/日本バプテスト連盟浜浜バプテスト教会青年会/日本キリスト教団福知山教会/日本バプテスト連盟長住バプテスト教会/日本カトリック管区長協議会・日本女子修道会総長管区長会/在日大韓基督教会小倉教会/日本基督教団小倉日明教会/奈良アーメンアクション/日本基督教団片町西教会/日本バプテスト連盟北大阪教会/在日大韓基督教会布施教会/アーメンアクション(北海道)/2・18集会会場カンパ/マリアの宣教師フランシスコ修道会東京第三修道院//新潟ヘルプの会/日本基督教団室町教会/駒込ネイルアクション/日本基督教団尼崎教会/矯風会長岡グループ/日本バプテスト同盟/日本キリスト教団徳島北教会 /日本バプテスト女性連合/日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会/日本バプテスト連盟神戸西バプテスト教会/日本バプテスト連盟岡山バプテスト教会有志/サレジオン・シスターズ世田谷修道院/日本基督教団東金教会/浅田カトリック教会/日本基督教団岩見沢教会/多摩ニュータウンバプテスト教会/日本基督教団南山教会/ほか3団体(匿名)/栗田英昭/岡田幸助/佐々木国夫/奈良いずみ/高橋礼子/井田泉/金成元/八木淳司/比企敦子/岸まち子/原科浩/秋葉正二/竹内正幸/今給黎眞弓/田村義明/大倉一美/大曲由起子/岡田富美子/松橋敦子/北村恵子/石塚多美子/大内絵美/小谷野聖枝/薄井遥/秋山成子/日笠山古之/山内英子/渡邊さゆり/吉田雅尚/李省展/濱野敏子/渡辺輝夫/齊木登茂子/藤田美土里/横山陽子/潮江亜紀子/中村登紀子/三好祐輝/日高門/秋山道子/李明生/テイビット マッキントッシュ/河内理恵/洪秀任/金長壽/星山京子/飛田雄一/岡田薫/古高叶/森山信三/山本二三子/古賀清敬/丹野信子/長谷川洋一/松村光司/藤田誠/中村証二/吉田絵理子/真下弥生/松本千恵/高橋愛/張征峰/細井留美/大西晴子/小池善/佐藤信行/川内裕子/斎藤幸義/森小百合/三吉小祈/古田真帆/飯高京子/元百合子/土井しのぶ/クボコウヘイ/石谷恵之/上西創造/長尾有起/フクイキエコ/虎川清子/川野安子/野副めぐみ/市川佐代子/李清一/本間勝/杉山佳奈子/鈴木律代/高本由美/刀祢館美也子/高谷幸/柴田朋子/鎌田治子/斎藤成二/山岸素子/栗田隆子/富田正樹/日高賢/松中みどり/安田真由子/松坂克世/竹内すなお/申ヨソソ/須藤伊知郎/野村篤子/高橋周也/前田以智子/樋口洋一/宮尾素子/中川弥生/白井捷子/人見富美子/國分美生/澁谷信男/陣内大蔵/大嶋かおり/藤森春江/カジユキコ/ヒガシダサチコ/小河義伸/鈴木寛/米山久子/吉高路/田辺洋子/シバタカオリ/かくのぶえ/加藤優衣/中村一義/ほか50名(匿名)

※複数回献金者のお名前の掲載を1回とさせていただきます。 **※献金を送ってくれた団体・個人は延べ127団体+234人**

献金合計額: 8,999,434 円 感謝